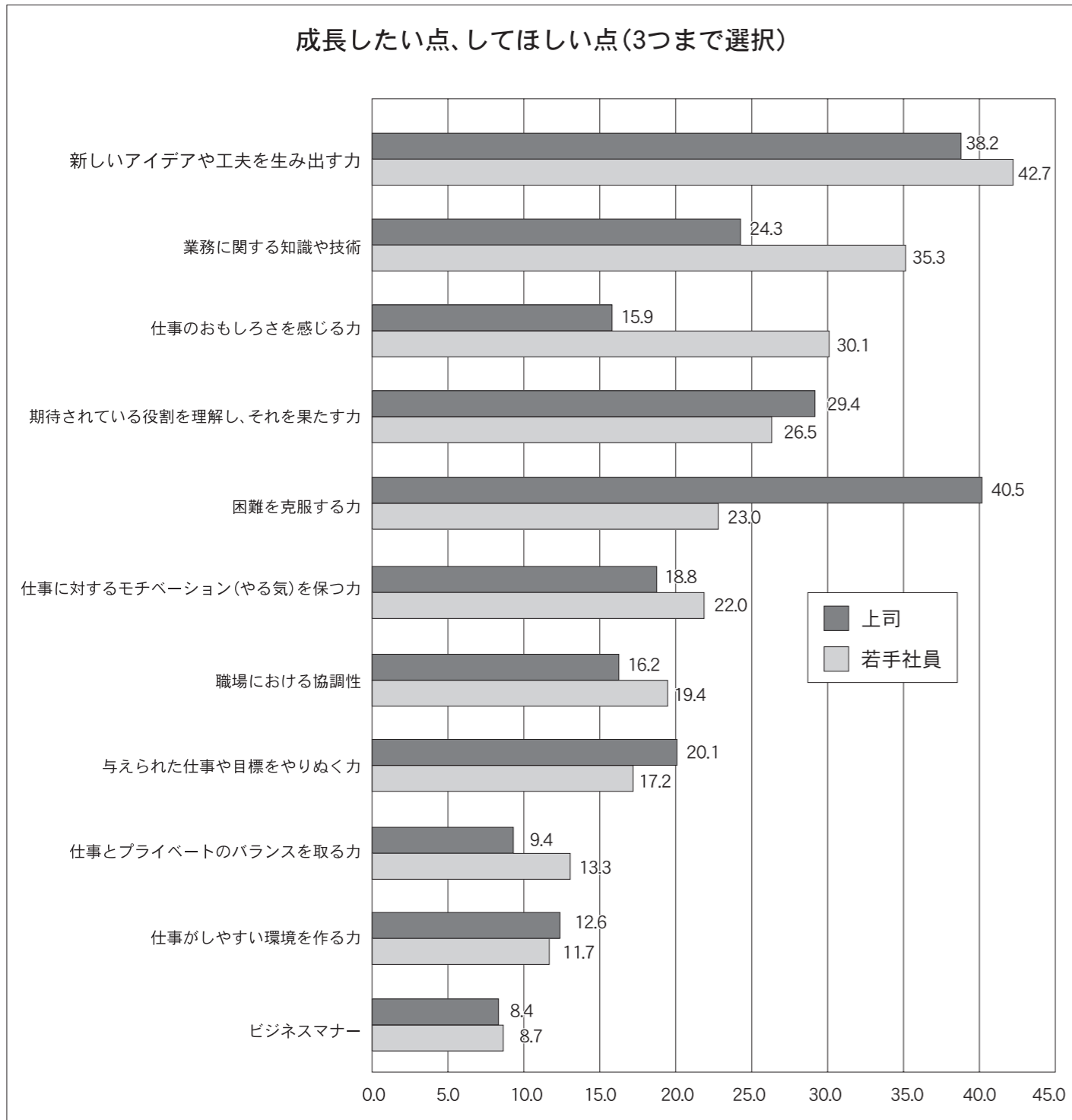


上司は若手社員に「困難を克服する力」を期待



若手が伸ばしたいのは「アイデアや工夫を生み出す力」

上司が若手社員に「困難を克服する力」を期待しているが、若手社員が最も伸ばしたいのは「新しいアイデアや工夫を生み出す力」。

調査は、全国の入社1〜3年目の若手社員(22.5歳の男女)309人と、入社1〜3年目の部下を持つ上司(入社4年目以上の男女)309人を実施した。

上司が若手社員に対して「成長してほしい」と思う項目の第1位は、「困難を克服する力」(40.5%)だった。若手社員で同項目を選んだのは23.0%にとどまり、意識の差が明らかになった。

若手社員自身が「今後成長したい」と思う項目では、「新しいアイデアや工夫を生み出す力」を選んだ人が42.7%と最も多く、「業務に関する知識や技術」(35.3%)、「仕事のおもしろさを感じる力」(30.1%)と続いている。

上司の回答を見ると、「新しいアイデアや工夫を生み出す力」については38.2%と、若手社員より2.5%多い。若手社員は、自身の成長を促すために、上司の期待を参考にしたいという気持ちで、この項目を選んだ。

若手社員は、自身の成長を促すために、上司の期待を参考にしたいという気持ちで、この項目を選んだ。

ジェイティビーモチベーションが調査

調査は、全国の入社1〜3年目の若手社員(22.5歳の男女)309人と、入社1〜3年目の部下を持つ上司(入社4年目以上の男女)309人を実施した。

上司が若手社員に対して「成長してほしい」と思う項目の第1位は、「困難を克服する力」(40.5%)だった。若手社員で同項目を選んだのは23.0%にとどまり、意識の差が明らかになった。

